2018年度事業報告

2018年 4月 1日 から 2019年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 ぐるったネットワーク大町

① 地域資源の発掘・保全事業

ア. わっぱらんど等のフィールド保全

2019年の20周年の準備としてツリーハウス屋根等を修繕したほか、例年通りの草刈り等を2回行った。

夏祭りを7月29日に実施したが、雨のため参加者は少なかった。

イ. 漬物・食文化の継承事業

信濃大町お葉漬け隊とYAMANBA ガールズを事務局としてサポートした。

●信濃大町お葉漬け隊

お菜洗いと野沢菜漬け込み体験を、温泉郷森林劇場隣広場にて、

11月23~25日、27日に行った。

参加者 67 名、取り扱い野沢菜 805kg

●YAMANBAガールズ

- 4月 記録集発行の記者会見を行い、取り寄せ希望に対応した。
- 5月 郷土料理講習会を開催した。 AACR 大町エイドの漬物バイキングに協力した。
- 6月 北アルプス山麓ブランド B 級グルメ応募した。
- 8月 市で呼びかけた大地の芸術祭視察の参加希望を取りまとめた。 定住促進のイベントのおやつ担当として、東京に出張した。 B級グルメ大町市グランプリの内定を受け、東京営業の試食をつくった。
- 10月 北アルプス山麓ブランドの日にて大町市の B 級グルメグランプリを受賞した。 同日同会場で凍り餅団子づくりワークショップを開催した。
- 11月 郷土料理講習会を開催した。
 - 3月 大町市地産地消事業実行委員会主催の地元食材研究会、「信濃大町の郷土を食す」に出展した。 2020年度芸術祭について実行委員会事務局より打診があった。 このほか、ニュースレターを2回発行した。

ウ. 旧くろよん管理事務所の窓枠活用

活用について何件か話が出たものの、引き取り先は見つかっていない。

エ.「薪によるエネルギーの地消地産事業」 助成申請したものの、不採択となったため事業実施は見送った。

② 地域資源を活かした青少年の健全育成

- ア. 小中学生の地域学習サポート
- ●市内小学校一年生のわっぱらんど受け入れ 7回 児童延べ271名大町北小学校 児童45名 教員4名 9月5日、10月23日大町南小学校 児童48名 教員2名 7月13日、11月5日大町東小学校 児童29名 教員2名 7月20日、10月30日、2月21日
- ●市内中学校の地域学習サポート
 - ○中学生の地域学習サポート 26 回

市内 4 中学それぞれの求めに応じて、総合的な学習の時間をサポートをした。 サポートしたクラス 27、関わったサポーター36 人

また、仁科台中学校においては、地域が関わって試行錯誤した記録を残すため、「大町市立仁科台中学校 総合的な学習の時間「仁科タイム」 平成30年度活動の記録」(107頁)を制作した。

●市内4校の中学生の地域学習のまとめ冊子制作

「大町の未来をつくるⅢ」44 頁 2000 冊を作成した。

今回初めて、市教育委員会からコミュニティスクールについて寄稿してもらい、また、立川 との中学生サミットについても、原稿を寄せてもらって作成した。

各学校に全生徒+関係者分を寄贈し、地域にも配布した。

●大町市市民活動サポートセンターが開催する「市民参加と協働のまちづくりフォーラム」 において市内 4 中学校の地域学習の成果を発表し、その後のワークショップで参加者との 意見交換を行った。

イ. プログラムの開発と案内人養成

夏のガサガサ、秋の宝箱、冬の雪上運動会等、わっぱらんどのプログラムと整理してチラシを作成した。また、オリジナルツアーの開発、下見・研修等を実施した。

わっぱらんどの水生生物カード、インバウンド対応の大町ガイドツールも作成した。

ウ. 教育旅行受け入れ

美園幼稚園学童 宮の森自然体験 7月26日43名 Kids Day 木崎湖ガサガサ体験隊8月10・11日30名 武蔵野第五中学校まちなかデリバリースクール9月18日62名 ピスト教育研究所雪上運動会1月4日 子育て支援 educare 雪山自然体験2月16日21名

エ. その他ツアーガイド 65名

鷹狩山・山菜を楽しむハイキング 5月13日 2名 タケノコ採り体験ツアー(八坂地区) 6月3日 参加者3名 高瀬渓谷のダムガイド(クラブツーリズム)

- ・8月13日 38名 ・8月19日 40名 ・8月24日44名 かんじきハイク 51名
 - ・黒沢尾根かんじきハイク研修 1月21日 2名
 - ・大町病院を守る会雪上運動会 2月11日 34名
 - ・中山高原かんじきハイク 2月20日4名
 - ・山紫会 中山高原かんじきハイク 2月20日 9名
 - ・黒沢尾根ツアー 3月7日 2名
 - ・界アルプス かんじきハイク1月~3月 13回 35名

③ 仕事おこし・地域づくり

ア. 定住促進ツアー受け入れ(大町魅力体験ツアー)

「先輩移住者の働く場見学ツアー」 10月 13・14日 4家族7名参加 「信濃大町冬の暮らし体験ツアー」 1月 26・27日 2家族6名参加

イ. 自転車イベント

- ●北アルプス山麓グランフォンド 7月22日 参加者748名 栂池・白馬・小熊山・鬼無里の湯・戸隠・小川・美麻ぽかぽかランド・美麻支所・ 鷹狩展望台・大町温泉郷 の10ヶ所の休憩所・給水所を統括
- ●アルプスあずみのセンチュリーライドへの協力 桜の AACR 4月22日 エイドステーション2ヶ所の運営 参加者1551名 緑の AACR5月20日 参加者2412名

④ 地域の市民活動をつなぐネットワーク事業

ア. 子ども応援プラットフォーム

●長野県から委託を受け、地域のこどもカフェ推進のための研修会を5回行った。

日時	場所	研修内容		
Н30. 6. 9	実家の茶の間	地域内のこどもカフェ取組み見学		
Н30. 9. 20	大町合同庁舎 5 階講堂	「長野県子どもと子育て家庭生活実態調査 (地域分析)」の読み解きと、 地域内で行っているこどもカフェ紹介		
Н30. 11. 8	大町市立第一 中学校会議室	中学生の行ったヒアリングとプラットフォーム で行ったアンケート調査の結果分析、意見交換		
Н31. 2. 16	白馬 こどもカフェ 3	地域内のこどもカフェ取組み見学		
Н31. 3. 18	大町合同庁舎 101・102 会議室	学校経由アンケートの結果から地域のニーズを 読み解く		

●子育て世帯のニーズ調査としてアンケートを実施。

困っていることや利用したい支援制度などを尋ねた。

ろうきんアニメ祭りで配布 120 件回収。

学校経由 512 件回収。

この結果は2019年度の公開学習会で報告を予定している。

イ. その他市民活動のサポート・地域連携

●地域情報の集積とデザイン力を活かした制作物が多くなってきている。

三蔵吞み歩公式ガイドマップ

緑翠亭景水 グリーンシーズンパンフレット

教育旅行向けパンフレット 食事案内リーフレット

出逢いの杉リーフレット制作(宮本自治会・大杉の会)

「米花」事業紹介リーフレット (就労支援 B 型事業所「米花」)

「仁科の里 信濃大町」A3 観音折りパンフレット制作

●大町市観光協会と連携した案内人養成、モデルコース、ガイドマニュアル作成

事業開発部会平成30年度ガイド研修として、次の5回を委託され、運営した。

第2回 9月17日開催「大町の歴史文化 ~国宝仁科神明宮の魅力発見」

第3回10月10日開催「案内人とは何か? ~風景から物語をつむぐ」

第4回10月31日開催「バスガイドの立場からのガイドの心構えについて(実践編)」

第5回12月6日開催「リスクマネジメント基礎講座」

番外編3月14日開催「花フェスに合わせたおもてなしを考えよう」

このほか、4 コースについてガイドマニュアルを作成し、2 コースについてモデルコース として紹介する PDF を作成した。

- ウ. 大町市観光協会、大町商工会議所、大町商工会議所青年部、 長野県中小企業団体中央会、地域づくりネットワークへの加入。
- エ. 大町まちづくり協議会、定住促進協働会議、北アルプス国際芸術祭実行委員、 仁科台中学校学校運営員会、北アルプス子ども応援プラットフォーム、 信州花フェスタ信濃大町サテライト会場実行委員会に委員を出向。
- オ. このほか、会議室・プリンター・備品等の貸し出しを行った。

⑤ 地域情報の収集・発信事業

ア. ぐるっとマップ制作

No.197 から 224 まで 28 枚のぐるっとマップを作成し、大糸タイムスに掲載した。

- 4月 信濃大町桜めぐり 春の花めぐり
- 5月 信濃大町花めぐり 北安曇郡歌 花とハーブの里池田
- 6月 暮らしを守る砂防 ほたる探し 白馬 Alps 花三昧
- 7月 若一王子の例大祭 花火と夏祭り
- 8月 夏の手土産 祭り囃子が聞こえる いけだまちのまつり
- 9月 砂防カードラリー 北アルプス山麓の B級グルメ
- 10月 紅葉狩り 松川村のそば処
- 11月 僕らのおすすめサイクリングコース えびす講ハーベストフェスタ 信州池田陶芸家十勇士
- 12月 八坂いいとこ探し隊 除夜の鐘が聞こえる
- 1月 ゲレ食バトル 黒部ダムカレー(インスタグラムキャンペーン)
- 2月 大町あめ市 池田の民話
- 3月 過去の雪崩に学ぶ 大町の縄文遺跡

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

1	定款の事業名 地域資源の発掘・保全 事業	事業内容 わっぱらんどの維持管理 お菜洗い&野沢菜漬け体験	実施 日時 4~3月 10~2月	実施 場所 わっぱらんど他 大町市内	従事者の 人数(人) 10 20	受益対象者の範 囲及び人数(人) (市民・観光客) (500・1000) (100・100)	支出額 (千円) 93 114
2	地域資源を活かした、 青少年の健全育成事 業および観光事業	教育旅行 かんじきハイク その他オリジナルツアー 小中学校と連携した地域の学び合い	4~3月 1~3月 4~3月 4~3月	大町市内 中山高原・黒沢高原 まちなか・温泉郷 大町市内	10 3 5 20	(300·200) (50·50) (50·100) (2000·100)	3,384
3	前項をとおした仕事お こし・地域づくり事業	北アルプス山麓グランフォンド アルプスあづみのセンチュリーライド 定住促進ツアーの企画・運営	4~7月 4~5月 4~3月	大北地域全域 大町市内 大町市内	20 200 3	(100·900) (100·4000) (0·30)	2,139 157
45	地域の市民活動をつなぐ ためのネットワーク事業 地域情報の収集発信事業	市民団体サポート・地域連携 子ども応援プラットフォーム ぐるっとマップ制作	4~3月 4~3月 4~3月	大町市内 大北地域全域 市内全域	5 3 2	(100·1000) (500·1000) (1万·10万)	1159 248 260